

チーバくんグローバルパートナーズ意見交換会

日 時：令和5年9月6日

場 所：千葉県教育会館608会議室

出席者：チーバくんグローバルパートナーズ7名、千葉県国際交流センター2名、
千葉県警2名、千葉県4名

意見交換会 次第

1. 課長挨拶
2. 講話「日本で安全に暮らすためのお話」千葉県警察本部
3. 自己紹介・講話の感想
4. 意見交換会
 - (1) 日本の安全・日本の警察
 - (2) 電話やSNSによる危険な経験・外国人に危険について周知する方法
 - (3) 警察に聞きたいこと
5. その他

講話「日本で安全に暮らすためのお話」 概要

(警察本部 国際捜査課から、スライドに基づき、来日したばかりの人を対象とした、日本での法規範や外国人を狙った犯罪などについての内容を説明)

- ・自転車について
- ・SNSについて
- ・銀行口座について
- ・スマートフォンについて
- ・賭博・ギャンブルについて
- ・在留カードについて
- ・持ち物について
- ・ドラックについて
- ・刑務所について
- ・110番について

講話の感想 概要

- ・日本で知っておくべきルールは、情報量が多い。
それらを、効果的に外国人に知らせるツールがあれば便利だと思う。
- ・昔のように、警察が一軒一軒家を訪問することを行ってくれれば、どこに誰が住んでいるかが把握でき、住民同士が繋がりやすくなると思う。

- ・外国の警察と連携し、就業目的等で日本に来る人が、来日前に「治安に関する講習」を実施すればいいと思う。
- ・外国人は在留手続きのために入国管理局に定期的に行くので、今日の講話の内容を、入国管理局で伝えれば効果的であると思う。そこでの待ち時間も有効に使える。
- ・外国人向けの講話として、“日本でルールを守り、犯罪を起こさない“ という印象の強い内容は前向きでないと思う。

意見交換会 意見概要

1 日本の安全・日本の警察

◇日本は安全だと思うか。

- ・日本は安全だと思うが、無惨な事件の報道を見ると、不安になる。
- ・不審者情報が、頻繁にメール配信されることが気になる。
- ・犯罪の手口はそれぞれの国によって違うので、日本の情報が少ない外国人は危険に巻き込まれる可能性が高い。
- ・ピストルが身近に存在していない日本は、いいと思う。

◇日本の警察をどう思うか。

- ・財布を失くしたとき、交番で見つかり、助かった。
- ・言語の壁があり、自分が言いたいことをどう伝えればいいのかわからないから、警察にはあまり関わりたくない。
(県警から)交番の警官は、翻訳アプリがインストールされている専用スマホを所持している。
- ・駅の近くに必ず交番があることは、わかりやすく、安心できる。
- ・住んでいるところの近くが「スクールゾーン」に変わり、通行止めになったため、当日戸惑うことがあったので、周知をもっとしてほしい。
- ・同じ外国人でも、肌の色や見た目で見ると外国人とわかりやすい人の方が、職務質問等を受けやすいと感じる。また、先進国として、日本の警察に、職務質問時の態度の改善を期待する。

2 電話やSNSによる危険な経験・外国人に危険について周知する方法

◇電話やSNSによる危険な経験

- ・外国の知らない電話番号から着信があった。
- ・ツイッター や ダイレクトメッセージに、「お仕事しませんか」 や 「ビットコインの勧誘」等の通知がきた。

- ・どのメッセージが詐欺なのか判断することは、日本語がわからない外国人には難しい。

◇外国人に危険について周知する方法

- ・ポスター・チラシ他、外国人コミュニティーを介して周知をするといいと思う。
- ・モスク等の施設で行うと効果的だと思う。
- ・滞在期間を管理している入国管理局と警察が連携すれば、不法滞在をもっと効率的に、事前に防げると思う。

3 警察に聞きたいこと

Q：帰化している人は、警察官になれますか。

A：帰化している人の国籍は日本であるため、警察官になれる。

Q：警察と国際交流協会は、繋がりはありますか。

A：今までは、あまりないので、これからの課題である。

その他

- ・多文化共生出前講座について紹介（千葉県国際交流センター）

（千葉県国際交流センターより、多文化共生出前講座について、資料により説明。講師となることを希望する場合は千葉県国際交流センターまで連絡されたいことを伝達。）

第1回 チーバくんグローバルパートナーズ 意見交換会 光景

